

京都市伏見区醍醐地域で計画されている産業廃棄物最終処分場建設
についての要望書の提出について

1 経過

京都市伏見区醍醐一ノ切町地域（通称：陀羅谷地域）において、事業者が産業廃棄物最終処分場の設置を計画しており、京都府に対して「林地開発行為の手続に関する条例」に基づき、令和元年11月12日付で事業計画の申請がされ、現在、京都府において条例に基づく審査が行われています。

今後、京都府による審査を経て、事業者は事業計画に基づき、産業廃棄物処理業の許可権者である京都市長に対して、産業廃棄物最終処分場の建設申請手続きを行うものと考えられるため、本市といたしまして、これまでの地域住民の意向や要望等を踏まえ、京都市長に対し、地域住民の理解が得られないままに陀羅谷地域における産業廃棄物最終処分場の建設の許可手続きを進めないでいただきたい旨の要望書（別紙）を、令和2年5月22日に提出いたしました。

2字人環第129号

令和2年5月22日

京都市長 門川大作 様

宇治市長 山本 正



京都市伏見区醍醐一ノ切町33番地外における産業廃棄物最終処分場
建設計画について

新緑の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、宇治市政に対しまして、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、貴行政区内の伏見区醍醐一ノ切町地域（通称：陀羅谷地域）におきまして、産業廃棄物最終処分場（安定型）の設置を計画している事業者が、事業計画地への搬入路にあたる本市東笠取及び西笠取の住民に対し、林地開発行為の手續に関する条例の第5条に基づく事業計画の説明会を令和元年12月7日に実施されたところです。

事業者は、事業計画地である陀羅谷地域は大津市と宇治市に隣接しているため、搬入路として本市笠取地域から事業計画地に向かうことを計画しておられますが、当該道路につきましては、幅員が狭隘な状況であり、また、地域住民の大切な生活道路として活用されているところです。

このような状況のもと、地域住民からは事業が実施された場合における不安として多くの指摘がなされ、事業者に対して断固反対との意見書を京都府へ提出されたところです。

また、地域住民からは本市に対しても当該計画の中止、断念に向けて関係機関に働きかけを行うよう要望があったところです。

つきましては、別紙の懸念事項が払拭されない限り、また、地域住民の理解が得られないままに陀羅谷地域における産業廃棄物最終処分場の建設事業の手續きを貴市において進められないよう要望するものです。

記

1. 自然環境及び地域住民の生活環境への影響

本市におきましては、市域の7割以上、緑地・山地などの豊かな自然を有しており、その多くは笠取地域をはじめ市東部の山間地にあります。

特に本市では、平成3年度に策定した笠取まちづくり計画に基づき、笠取地域のまちづくりの方向として、自然環境の保全に努めながら生活環境の整備及び産業等の振興を図るため、地域住民の意向も踏まえて対応することとしています。

今回計画されている産業廃棄物最終処分場は約87.4万 m^3 もの埋め立てを行う計画ではありますが、事業計画地までは笠取地域の山林の山肌を縫うような狭隘な府道・市道のみであり人目に付きにくいことから、産業廃棄物の不法投棄を誘発する恐れがあるのではないかと懸念しています。

また、産業廃棄物運搬車両が平均で6分間に1台の割合で通行する計画となっており、当該車両が頻繁に通行することで笠取地域の自然環境及び地域住民の生活環境への影響が懸念されます。

2. 狭隘な生活道路における産業廃棄物運搬車両の通行

今回の事業計画における陀羅谷地域への搬入路として、滋賀方面から京滋バイパス南郷ICを利用し、大津市道南3650号線、府道大津南郷宇治線、宇治市道滝ヶ谷森線、宇治市道赤坂中島線、府道醍醐大津線を通行することとなっています。

また、大阪方面からは、京滋バイパス笠取ICから宇治市道滝ヶ谷森線、宇治市道赤坂中島線、府道醍醐大津線を通行することとなっています。

これらのうち市道赤坂中島線は、山間部の道路であるため、狭隘で車両が離合できる場所が限られており、急勾配区間や急曲線箇所も多くある中で、東・西笠取地域の生活道路として利用されていることから、今後、今回の事業計画にあるような6分間に1台の通行に供された場合には、生活道路としての安全性が大きく損なわれると懸念しています。

3. 周辺道路での安全確保

搬入路として計画されている道路のうち、市道滝ヶ谷森線は沿道にケアホームや特別養護老人ホームなどの福祉施設が立地しているだけでなく、笠取小学校への通学路として指定されている路線であるため、十分な交通安全対策の確保が必要となります。

この道路は野外活動センターを開設した際、本市において、トンネルの拡張などの交通安全対策を行ってきた経過がありますが、今回の事業が進められますと、相当数の交通量が増加すると想定されることから、今後、交通事故などの危険性が高まる恐れがあると懸念しています。

以上

宇治市全図 2

京都市
伏見区

搬入ルート図

京都市

開発区域

大津市

府道 醍醐-大津線

市道 新橋中環線

石山内畑町

市道 滝ヶ谷森線

大津方面からの降り口